

【Ⅱペテロの手紙1章】「ますます熱心に、あなたがたの召されたことと選ばれたことを確かなものとしなさい。これらのことを行っていれば、つまりくことなど決してありません。」(Ⅱペテロ1: 10)

終わりの時代には偽教師による異端が現われ、広まっていくことを警告するためにこの手紙は書かれています。同性婚を認める国が多くなり、救いに関しても怪しげな発言が成され、世界中ますます信仰がないがしろにされていく中、日本では99%の人が、この救いにあずかっていません。その中から皆さまが選ばれて召しにあずかっていることはなんと素晴らしいことでしょう。そして今日まで守られてきたことを本当に感謝しましょう！

オリンピック選手は熾烈な戦いに勝利して、本当に数少ない優秀な選手が選ばれるのですが、イエス様に召され、選ばれた人はどの様な人でしょうか？「兄弟たち、あなたがたの召しのことを考えてごらんください。この世の知者は多くはなく、権力者も多くはなく、身分の高い者も多くはありません～この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。この選びは「自分で得るのではなく～神に召されて受ける」名誉だと言っています。

信仰は神の御言葉を頂いて、聞き従うことにあります。エレベーターに乗って自然に上がるように、この信仰も成長するでしょうか？中々そうなりません。むしろどうにかして信仰を奪おうとする働きがあまりに強いからです。

先週の御言葉は「あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。堅く信仰に立って、この悪魔に立ち向かいなさい。」という箇所でしたが、礼拝にやっところれた方が、とても喜んで帰って行かれたのですが、途中で自動車のパンクに出会って、非常に危険な所を助けられたということをお聞きしました。それを通して彼女は、御言葉に立って信仰を用い、感謝をすることによって、危険な自動車のタイヤを交換する事や、かえって守られて良かったのです。確かにサタンの働きはあり、巧妙に私達の信仰を奪いに来ます。ますます熱心に召されたことと選ばれたことを確かなものとしましょう。

先日慌て者の私はメガネを踏んでしまいました。ヒヤッとし、色々な思いが湧いてくる間もないほど感謝しました！するとなんと、ガラスは外れたのですが、それを枠にはめると今までよりもっと良い眼鏡になったのです。ハレルヤ！こんな小さな体験でも嬉しいものです。沢山沢山生ける主の働きを経験して証し合ひましょう。一人で戦うことは難しいですが、教会の中で、共に礼拝をし、同じ霊の糧を頂き、祈り合い愛し合い助け合い、証し合っていくことによって信仰は強められます。つまりくことなく、信仰を持ち続け、更に祈り聞き従いのレベルを上げて行けますように！「あらゆる努力をして、信仰には徳を、徳には知識を、知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。」

(1:5～7)

10月28日からイスラエル・ヨーロップチームが派遣されます。ガリラヤ湖畔では新年礼拝が導かれます。この一年を振り返り悔い改め、感謝を捧げて、新しい年に向かって備えを成してゆきましょう！

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師: イエス・キリスト

牧師: D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.10.13 No.758

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。

地よ。聞け。私の口のことばを。

私のおしえは、雨のように下り、

私のことばは、露のようにしたたる。

若草の上の小雨のように。

青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、

栄光を私たちの神に帰せよ。

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。

主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32：1～4



新年礼拝が持たれるガリラヤ湖

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlccfrh/>

